

hagukumu book

子ども×大人「憧・夢・志」育む補助金 事例集

子どもたちの志を育てtaiken事業

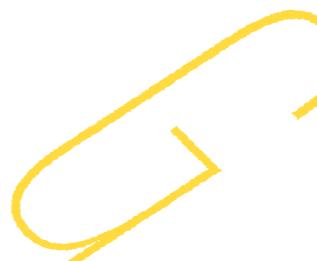
こそだたいけん
子育てし大県“さが”

一緒に過ごした大切な時間、大切な場所、大切な想い。
キミたちの未来を照らす道しるべになりますように。



おヒな×ごヒモ

はぐくむ・めざす・めぐみ



子ども×大人「憧・夢・志」育む補助金 事例集

子どもたちの志を育てtaiken事業



02

03

「憧れ」からはじめよう

外に出てみよう。君は、何かを見つけ、誰かに出会うだろう。これをやってみたい。自分もあんな風になりたい。そう思った君は、まず、やってみる。

最初は、思うようにできないかもしれない。どうしたら、うまくいくのだろう。どうしてあの人は、あんなにかっこよくできるのだろう—。その気持ちが次の一步へとつながっていく。

まちの特産品を企画してお店で売る。見慣れた風景の中で映画を作る。子どものための食堂を開く。そんな体験を通して、君はまた、新しい発見をし、心を躍らせ、今の君を越えて、一步ずつ前へと進み、成長していく。憧れは、君の心に火を灯し、夢を描くキャンバスを広げ、志を育んでいく。

佐賀で育っていく君たちの周りには、豊かな食や美しい自然、大切に引き継がれてきた伝統文化など、たくさんの「本物」が溢れている。



そして、君たちの挑戦を見守ってくれる、熱い大人たちが大勢いる。

この愛するふるさとで、君は、君らしく輝きながら、いつか、新しい何かをつくり、誰かの支えとなり、そうやって、無限に広がる未来を、その手で創っていくことがきっとできる。

佐賀県知事 山口 淳義

子どもたちの志を育てtaiken事業とは？

子どもの頃に体験したことは、将来の生き方、学び方に大きな影響を与えます。

たくさんの体験を通して、色々なことに興味、関心を持ってもらいたい。

目を輝かせながら、好奇心いっぱいに人生を楽しむ人に育ってほしい。

そんな想いから、佐賀県では「骨太な子どもに育てtaikenプログラム」と称して、佐賀の恵まれた環境の中で、様々な体験事業に取り組んでいます。

この、『子どもたちの志を育て taiken 事業』は、その一つとして、子どもたちの志を育む社会体験事業に取り組む団体を支援しているものです。

平成 28 年度に実施した子どもたちの仕事体験イベント「サガまるごとわくわくワーク」の内容を、同年に開催したシンポジウムの提言を受けて、地域の団体や企業が主体となり、より、掘り下げた内容で実施できるように発展させました。

アドバイザーとして全国的に事業を展開する NPO 法人コヂカラ・ニッポンに協力いただきながら、子どもたちが自らの力で企画・提案することを大切にし、魅力的な活動を実施いただいている。



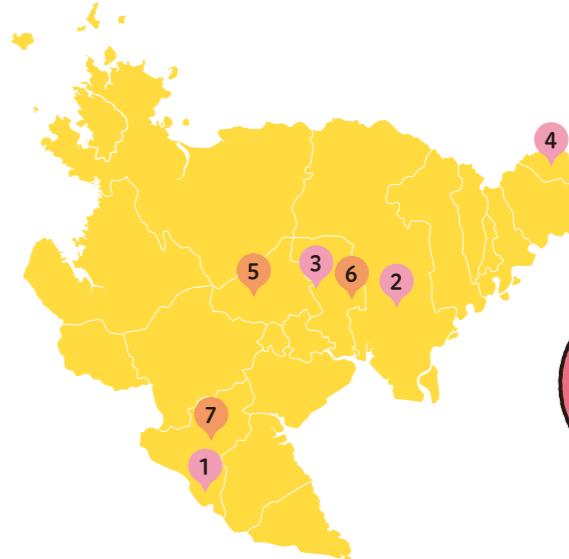
キッザニアの監修で行われた「サガまるごとわくわくワーク」

子どもたちの志をみんなで育てよう！
シンポジウム



平成29年度 事業一覧

No	事業名	団体名	開催地	TEL / URL	掲載ページ
1	子ども映画プロジェクトin嬉野	春日活性化委員会	嬉野市	☎080-6423-5918	08 - 11
2	発酵食品の魅力アッププロジェクト	丸秀醤油(株)	佐賀市	☎0952-30-1141 http://www.shizen1.com/	12 - 15
3	SAGAアイスアカデミー	NPO法人 凰雛塾	小城市	☎0952-20-3611 https://www.housuu.jp/	16 - 19
4	キッズドリーム基山	基山町商工会青年部	基山町	☎0942-92-2653	20 - 23
5	Arita future Center Lab <small>アリタ・フューチャー・センター・ラボ</small>	アリタポーセリンラボ(株)	有田町	☎0955-43-2221 https://aritaware.com/	24 - 25
6	学び 考え 伝える 佐賀さいこうマインド	佐賀市はシシリアンライスdeどっこむ	佐賀市	☎0952-37-5631 http://sicilianrice.com/	26 - 27
7	SAGA食べ物語 -子どもたちの子どもたちによる「子ども食堂」-	NPO法人 Succa Senca	佐賀市 武雄市	☎090-9400-0829	28 - 29



平成30年度 事業一覧

No	事業名	団体名	開催地	TEL / URL	掲載ページ
1	志連携・PR映像制作事業	春日活性化委員会	嬉野市	☎080-6423-5918	08 - 11
2	続・発酵食品の魅力アッププロジェクト	丸秀醤油(株)	佐賀市	☎0952-30-1141 http://www.shizen1.com/	12 - 15
3	SAGAアイスアカデミー	NPO法人 凰雛塾	小城市	☎0952-20-3611 https://www.housuu.jp/	16 - 19
4	キッズドリーム基山2018	基山町商工会青年部	基山町	☎0942-92-2653 https://kidsdream.net/	20 - 23
5	ぼくらの西多久見聞録	西多久町子供クラブ連合会	多久市	☎0952-75-2205	30 - 33
6	こどもおぎなう	(株)音成印刷	小城市	☎0952-73-4113 http://oginow.sagasubanta.com/kodomooginow/	34 - 37
7	ドリームハンズ2018 ～未来の主人公～	嬉野市商工会青年部	嬉野市	☎0954-66-2555	38 - 41



佐賀県子育て応援
キャラクター
さがっぴい



子ども映画プロジェクト in 嬉野 / 志連携・PR映像制作事業

春日活性化委員会

アイデアひろがる。子どもたちが切り取る映像たち。

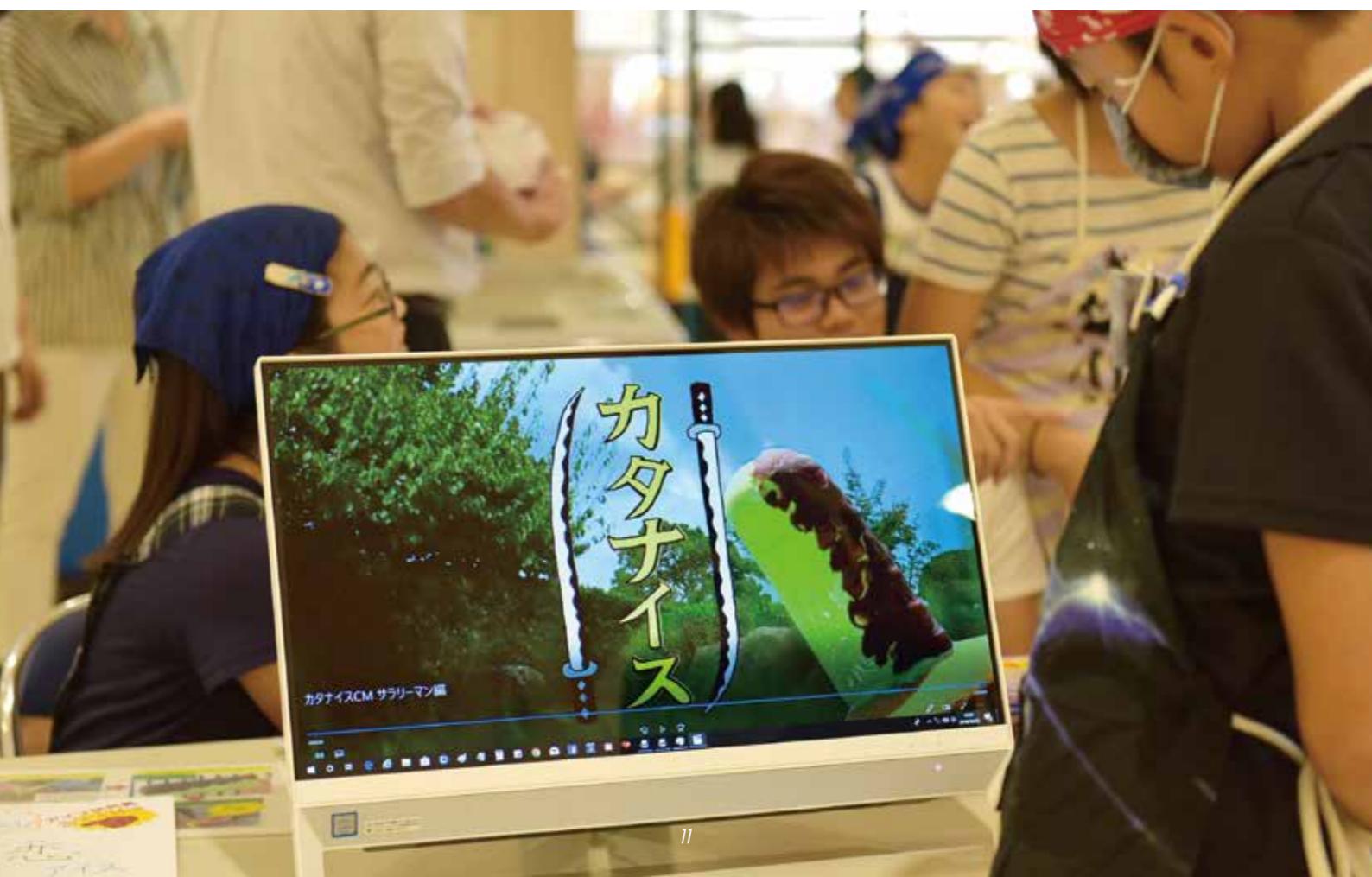
平成29年度に嬉野をPRするショートムービーを制作。そのスキルを生かして、翌30年度は“こども広告舎”として当補助事業に取り組む他グループをクライアントに見立て、CMを企画・制作しました。「仕事として広告を請け負うということ」の責任などを学び、それぞれの商品コンセプトやターゲットをヒアリング。アイデアを出し合って企画を立て、CMを完成させました。



①真夏の暑い中、嬉野の魅力って何だろう?とそれぞれの目線で映像に残していきます。子どもたちの『この夏・この瞬間』はかけがえのないものになりました。②自分たちが撮った映像をチェック。自分が発した言葉も映像を通してみるとなんだかおかしい!③編集作業はプロが使うソフトを使用しました。かなり難しい作業も、子どもたちは恐れること無くトライ&エラー。【平成29年度事業】



①丸秀醤油(株)による『発酵食品の魅力アッププロジェクト』へ出向き、内容のインタビューをして、キャッチコピーなどを提案。お互いが納得するステキなフレーズが生まれました。②取材時にはきちんと名刺交換もおこないました。はじめはちょっと緊張気味に。③映像や音声を収録し、編集作業も自分たちで。昨年の映画制作のスキルが生きています。④CMのナレーションはイメージを伝える『声』が大切。いろいろなメンバーが交互に収録してCMに合うイメージを探っていきます。右ページ／出来上がった映像を、イベント時に公開!沢山の人々に見てもらいました。【平成30年度事業】





発酵食品の魅力アッププロジェクト

丸秀醤油(株)

老舗醤油店と「丸秀ブッセ」を共同開発。

平成29年度事業で地元の老舗醤油店「丸秀醤油(株)」とタッグを組み、味噌や醤油の魅力をたくさんの人々に知ってもらおうと子どもたちが開発したお菓子「丸秀ブッセ」。平成30年度は商品のブランディングと販売店舗の開拓を行いました。どうしたら売れるか?を考えながら地元のショッピングモールやイベント会場、そして東京でも子どもたちが販売しました。



①「味噌とか醤油ってお菓子に合うのかなあ…?」ブッセのクリームとして、いろいろな発酵食品を試していき、分量や味のバランスを練っていきます。 ②「ちょうどいいサイズってこのぐらいかな?」ブッセの食べやすいサイズを決めていきます。 ③みんなで協力してブッセのクリームをつくりていきました。【平成29年度事業】



①インターネットを使って実際に食べてもらった感想を聞くという試みも。 ②販売の交渉を行うとき、商品をどう説明するか
もみんなで相談しました。 ③今日もなんとか売れたぞ！イベントで販売する時はちょっと厳しいノルマを設定しました。
④東京のイベント会場へみんなで出向き、販売しました。 ⑤試食用のブッセは自分たちで大きさを決めて、小さくカットします。
右ページ／子どもたちのアイデアがつまつた「丸秀ブッセ」。製造は老舗菓子店「鶴屋菓子舗」に協力いただいています。
みんなで協力して販売しました。【平成30年度事業】

